

夢もカタチにする力

青森県には、県外から誘致された企業が数多くあります。
そんな誘致企業で活躍する先輩たちのリアルな声を聞いてみました。



川村 琉乃さん

株式会社 三輪鉄建 設計部
【七戸高等学校 情報ビジネス系列卒】

青森で働ける楽しさ

地元で働きたいと考えて就職しました。仕事は、図面データを基に、鉄骨専用CADで胴縁の割付図や加工図の作成を行うことです。パソコンは高校で触っていた程度ですが、CADを使いこなさなければいけない仕事なので、学ぶことがたくさんある毎日です。大変なこともあります。関わった建物が地元の街で形となってできていく風景を見て、この仕事をやってよかったなと思います。

東北三吉工業株式会社 兎内工場 製造課 兎内加工係
【八戸工業高等学校卒】

慣れた場所で仕事できる安心感

生まれ育った土地ですし、慣れた場所で仕事できるのが安心するかなと思ひ、県内に就職を決めました。業務内容は主に大きい材料を加工し、製品を組み立てていく仕事です。製品が完成した時は、材料から自分の手で加工し作り上げたという達成感があり、やりがいを感じます。職場の人間関係もよく、肩の力を抜いて仕事ができるので、とても働きやすい環境です。



竹内 康貴さん

株式会社永木精機 六ヶ所村工場 製造部 生産組立グループ
【むつ工業高等学校卒】

人の役に立てるものづくり

子どもの頃、模型づくりをきっかけにものづくりに興味を持ちました。持病があるため地元で働ける環境で、ものづくりができる会社を探しました。今の会社はまさに私にとってぴったりです。学生の時とは違い、分からないことが多く責任も増えましたが、まわりの先輩たちに教わりながら人の役に立っている仕事をしている実感がやりがいになっています。



筑田 莞矢さん

コスモ食品株式会社 青森平川工場 製造課2係
【黒石商業高等学校 商業科卒】

青森ライフを楽しむ

地元を離れたくなかったため、地元就職しか考えていませんでした。仕事は楽しいことばかりではありませんが、全国の消費者に自分たちの作った食品を届けることがやりがいにつながっています。有給休暇の取りやすさもある職場で、休みの日はまだまだ知らない青森をドライブしたり、美味しいものを食べ歩いたりしています。



松山 夢さん

キャノンプレジジョン株式会社 CRG技術部CRG技術第二課
【五所川原工業高等学校 電気科(現五所川原工科高等学校)卒】

「ものづくり」に憧れ、選んだ仕事

「ものづくり」を仕事にしていた父に憧れて就職。約1年間の研修では全国から集まった新人社員たちと一緒に「ものづくり」を学びながらプログラミングを習得することができました。自分のアイデアが新しい機能に反映されることもあり、仕事は充実しています。今では父と「ものづくり」について語り合うこともあります。



一戸 玲奈さん

株式会社クリハラント 原子力事業部
六ヶ所総合事務所 六ヶ所建設作業所
【十和田工業高等学校 機械・エネルギー科卒】

仕事を終えた後に

原子力発電に興味を持ったことがきっかけで、就職したのが今の会社です。仕事内容は六ヶ所再処理工場内に入り、協力会社と一緒にチームとなってメンテナンス業務を行うこと。仕事が終わった後は仕事仲間と飲み歩いたり遊んだりするのが日課です。休日はのんびりできたり、地元の友達と会ったりできるのが、地元に残った大きな理由です。



坂本 翔さん

Orbray株式会社 黒石工場 モーター製造部
【弘前工業高等学校卒】

ロボットに憧れて入社

動く巨大ロボットの立像に感動したことが入社きっかけです。ロボットを動かすためにはモーターが必要で、青森にもモーターを作っている会社があると知り、就職しました。地元にながら地元でできたかった仕事ができている。いつか自分でもロボットが動くようなモーターを作りたいです。



平本 彪雅さん

CHECK 巻末に先輩たちから後輩のみんなに送るメッセージを掲載しています!